

白井市 第5次総合計画後期基本計画

議員ワークショップ
実施報告書

2019年12月

(1) 開催概要

日 時：2019年12月6日（金）午後1時～3時

場 所：白井市役所本庁舎4階 大委員会室

参加者：白井市議会議員21人

(2) 内容

1) 市長から あいさつ、総合計画及び市の現状等についての説明

2) ワークショップ

3つの常任委員会ごとにグループをつくり、以下のテーマについて意見交換
～白井市の将来像を実現するために重要なこと～

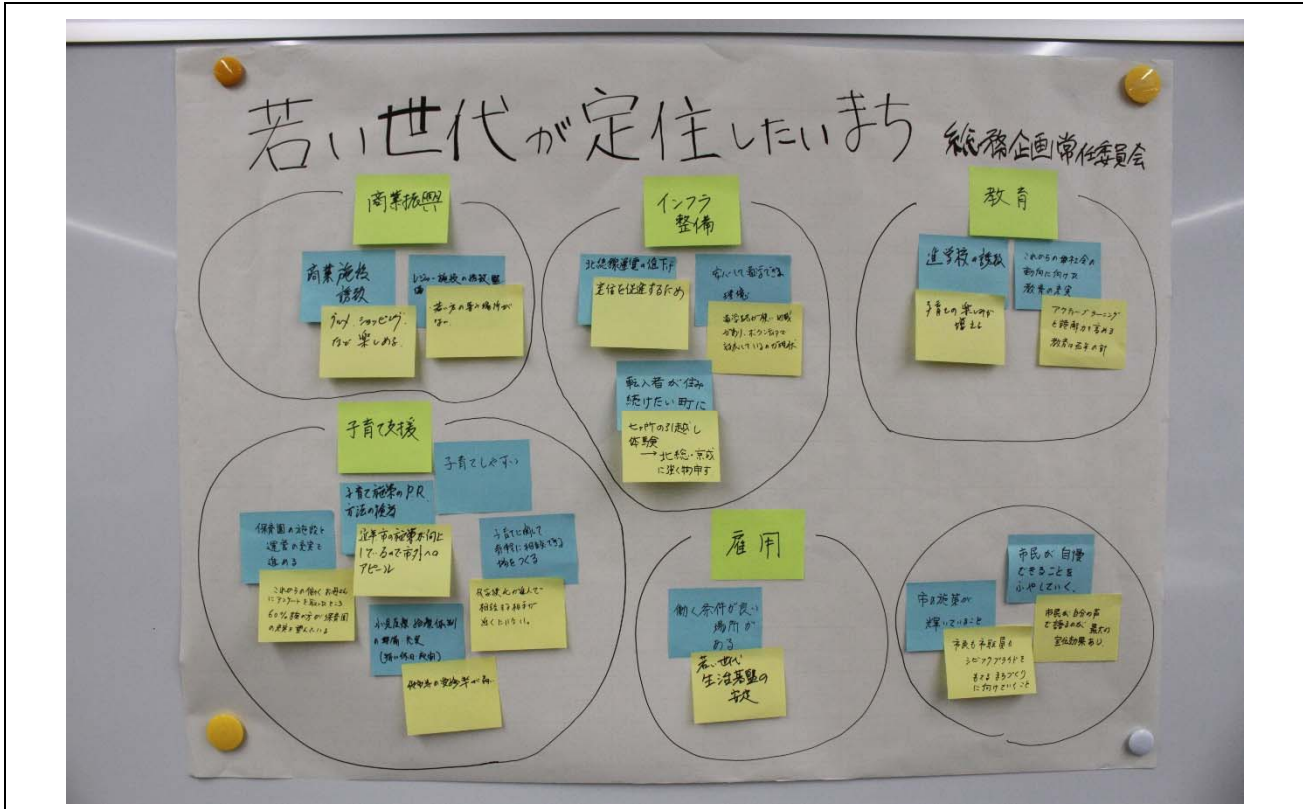
【テーマ1】若い世代が定住したいまち

【テーマ2】みどりを活用した魅力あるまち

【テーマ3】にぎわう拠点があるまち



《ワークショップの結果》 総務企画常任委員会（若い世代が定住したいまち）



<p>◆実現するために重要なこと →その理由</p>
<p>【商工振興】</p> <p>◆商業施設誘致 →グルメ、ショッピングなど楽しめる</p> <p>◆レジャー施設の誘致、整備 →若い方の集う場所がない</p>
<p>【インフラ整備】</p> <p>◆北総線運賃の値下げ →定住を促進するため</p> <p>◆安心して通学できる環境 →通学路が狭い地域があり、ボランティアで対応しているのが現状</p> <p>◆転入者が住み続けたい町に →七カ所の引っ越し体験→北総・京成に強く物申す</p>
<p>【教育】</p> <p>◆進学校の誘致 →子育ての楽しみが増える</p> <p>◆これからの社会の動向に合わせた教育 →アクティブラーニングと読解力を高める教育は百年の計</p>
<p>【雇用】</p> <p>◆働く条件が良い場所がある →若い世代生活基盤の安定</p>

◆実現するために重要なこと

→その理由

【子育て支援】

◆保育園の施設と運営の充実を進める#

→これから働くお母さんにアンケートを取ったところ 93%強の方が保育園の充実を望んでいる#

◆子育て施策のSU方法の検討#

→近年市の施策が向上しているので市外へのアピール#

◆小児医療・診療体制の整備・充実（特に休日・夜間）#

→他市等の受診率が高い#

◆子育てしやすい#

◆子育てに関して気軽に相談できる場を作る#

→核家族化が進んで、相談する相手が近くにいない

【その他】

◆市の施策が輝いていること

→市民も職員もシビックプライドをもてるまちづくりに向けていくこと

◆市民が自慢できることを増やしていく

→市民が自分の声で語るのが、最大の宣伝効果あり

◆実現するために重要なこと

→その理由

- ◆運動公園を市内外から人が集まる魅力ある散策地へ
→一年を通じちょっと行ってみたいくなる自然とスポーツの公園整備
- ◆駅前の魅力ある植栽で、市内外の人々に好感を持ってもらう
→駅を利用するとき、駅・駅前広場が手入れされていることはまちづくりの一步
- ◆みどり豊かな街をアピールするための整備・管理
→NPO やボランティアの活用
- ◆地域ごとの街路樹選定
→道路名の愛称になる
→季節を感じる事が出来る

【農業体験】

- ◆休耕地を活用したオーナー制度
→農地の有効利用を図るため
- ◆農業への参加（稲刈り等）
→市内の作物を子どもとともに知ることが出来る
- ◆小中学生による農業体験の実施
→継続的な体験から収穫の喜びを味わう
- ◆休耕地利用の家庭菜園
→市外へPR、他市から人を呼ぶ

【特産品のブランド化】

- ◆自然と古民家の魅力ある食事処
→自然薯を使った“むぎとろ”のような老いも若きもやってくるセンスあるレストラン

《ワークショップの結果》 総務企画常任委員会（にぎわう拠点があるまち）



◆実現するために重要なこと
→その理由

【飲食店・商店街】

- ◆商業施設誘致
→人が集まる
- ◆飲み屋街
→市民交流（情報交換）
- ◆屋台村の開設
- ◆駅前に飲食店
→仕事帰りに気分転換
- ◆老人のためのゲームセンター
→介護予防になる
- ◆特色ある商店街を作る
→シャッター通りになってしまった地元商店街の活性化を図るため
- ◆駅の近くにお茶が安く飲めて、語れる場所を増やす
→市民が日常的に集っていくこと
→グルメ
- ◆16号沿線に大型商業施設の誘致
→白井は通過のまちになってしまっているため
- ◆駅圏周辺に複合施設の誘致・整備
→駅前に活気がない

◆実現するために重要なこと

→その理由

◆駅前にしやれたカフェを

→子連れの若いお母さんたちが憩うカフェ等を駅前に誘致する

【イベント・企画】

◆駅前などで季節に合わせたイベントの開催

→駅前が通勤するだけの場所ではなくするため

◆西白井駅周辺でのイベント

→住民に駅周辺に来てもらう

◆総合公園でバーベキュー

→グループ・知人の交流の場

◆イベント会場

→大勢の人が集まる

◆多く・広い地域でのイベント開催

→イベント等が局所的になっている

◆街のデコレーションを四季折々考える

→街並みを美しくすることが、市内外の人々に好印象

◆ファッションショー

→駅前がワクワクするようなにぎわい

◆大学とのコラボでアイディ出し、イルミネーション、奥は水（噴水等）

◆スポーツでにぎわう

→運動公園や総合公園を活用

◆スポーツチームの誘致

→人が集まりお金が落ちる

◆民間企業の考えを取り入れる

◆子育て世代のにぎわい

→小さくなって着られなくなった服・靴などの物々交換

【その他インフラ】

◆安い料金のコミュニティバスの充実

→土日祝市内循環バス

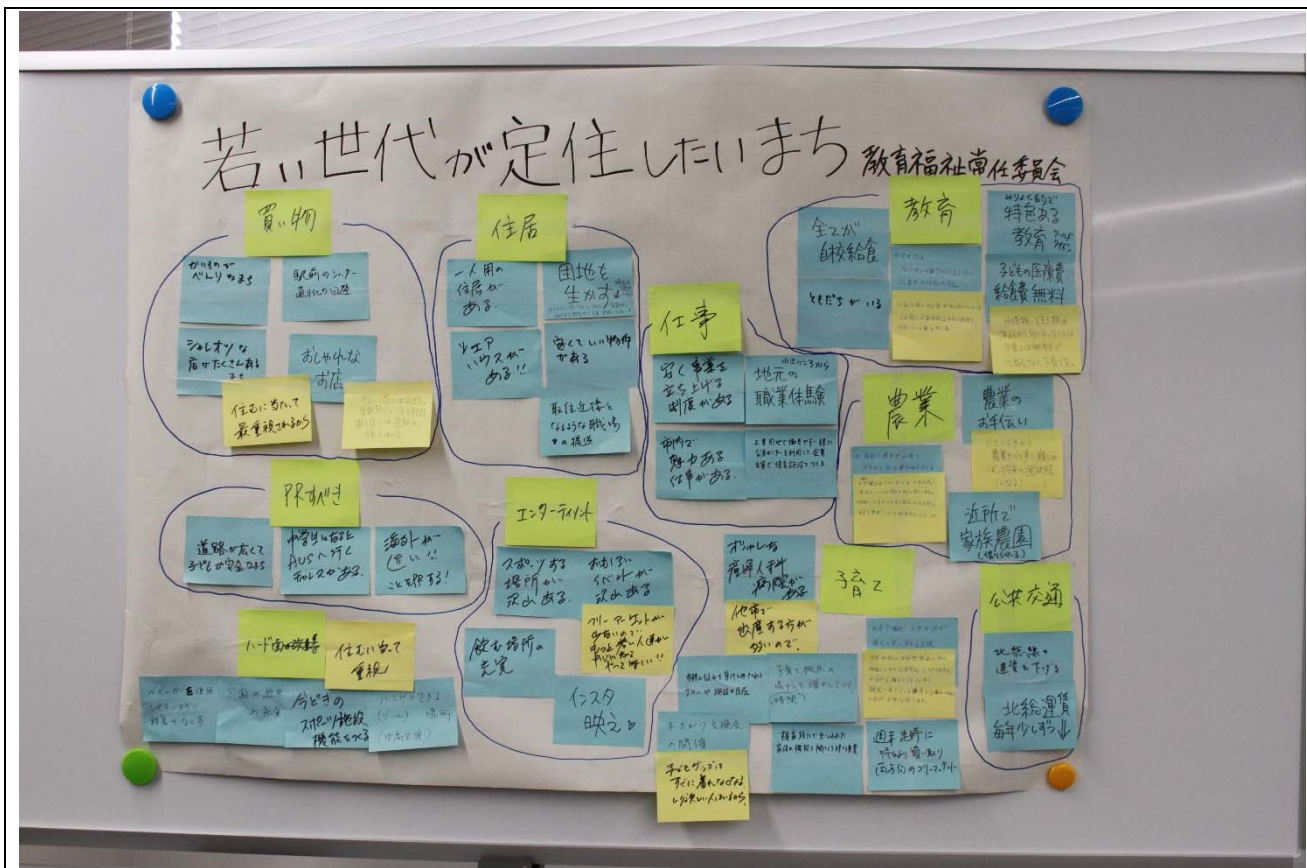
◆駅前をきれいに整備する

→両駅は市内の玄関であることから、市内外の方々がほっとする駅の整備（きれいに）

◆起業する人を応援するために、空き店舗などの活用

→空き店舗、空き家が増えてきているので、有効活用したい

《ワークショップの結果》 教育福祉常任委員会（若い世代が定住したいまち）



◆実現するために重要なこと
→その理由

【買い物】

- ◆買い物が便利なまち
- ◆駅前のシャッター通り化の回避
- ◆シャレオツな店がたくさんあるまち
→住むにあたって最重要視されるから
- ◆おしゃれなお店
→チェーン店はあきた…全国同じ
でも、特徴のある店には県外からでも人は来る

【住居】

- ◆一人用住居がある
- ◆団地を活かす（おしゃれにリニューアルし、1階に保育所、みんなで団地内で畑、近所付き合い）
- ◆シェアハウスがある
- ◆安くていい物件がある
- ◆職住近接となるような職場の提供

【仕事】

- ◆安く事業を立ち上げる制度がある
- ◆小さいころから地元の職業体験
- ◆市内で魅力ある仕事がある
- ◆工業団地で働きやすいように公民センターを利用して、企業出資で保育施設を作る

◆実現するために重要なこと →その理由
<p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆全てが自校給食 ◆友達がいる ◆学力向上、市自らの学力調査、記述式の対応力向上 →私立高に行く率が年々高くなっている 公立校での学力向上の取組みを注目してる親は多い ◆魅力的で特色ある教育（ワールドワイド） ◆友達がいる ◆子どもの医療費・給食費無料 →所得税・法人税はある人から多くとっていい 子育ては無料で心配なく子育てを
<p>【農業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆休日に農業が出来て、自分たちで作った農作物を自ら食べる →タワマンのベランダでは、子どもたちの遊ぶ場所についての問題があると聞いています 田畑に子どもが触れ合う機会がある街は子育て世代にとって魅力的ではないか ◆農業のお手伝い →小さい時から農業や仕事に親しめば、将来の選択肢になる ◆近所で家族農園が借りられる
<p>【PR すべき】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆道路が広くて子どもが安心な街 ◆中学生になるとオーストラリアへ行くチャンスがある ◆海外が近いことを PR する
<p>【ハード面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ベビーカーを使用しやすいよう、段差をなくす ◆公園の遊具の充実 ◆今どきのスポーツ施設機能を作る ◆バスケの出来る →（上記を）住むにあたって重視
<p>【エンターテイメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆スポーツをする場所がたくさんある ◆面白いイベントがたくさんある →フリーマーケットが少ないので、もっと若い人が中心になってやって欲しい ◆飲む場所の充実 ◆インスタ映え
<p>【子育て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆オシャレな産婦人科病院がある →他市で出産する方が多いので ◆母親の悩みを受け止めてくれるサロンや施設の存在 ◆おさがり交換会の開催 →子どもグッズはすぐ着れなくなるし、欲しい人はいるから

◆実現するために重要なこと

→その理由

◆子育て拠点の場所と時間を増やしていく

◆核家族化で失われた家族機能を補うような事業

◆ニュータウン2世代目が親元に戻って来られる支援

→平成3年北総線開通時に移住してきた世代の高齢化とその子どもたち世代がニュータウンを離れてしまった中で親元に帰りたいと考える30～40代の世代は多いと思います。

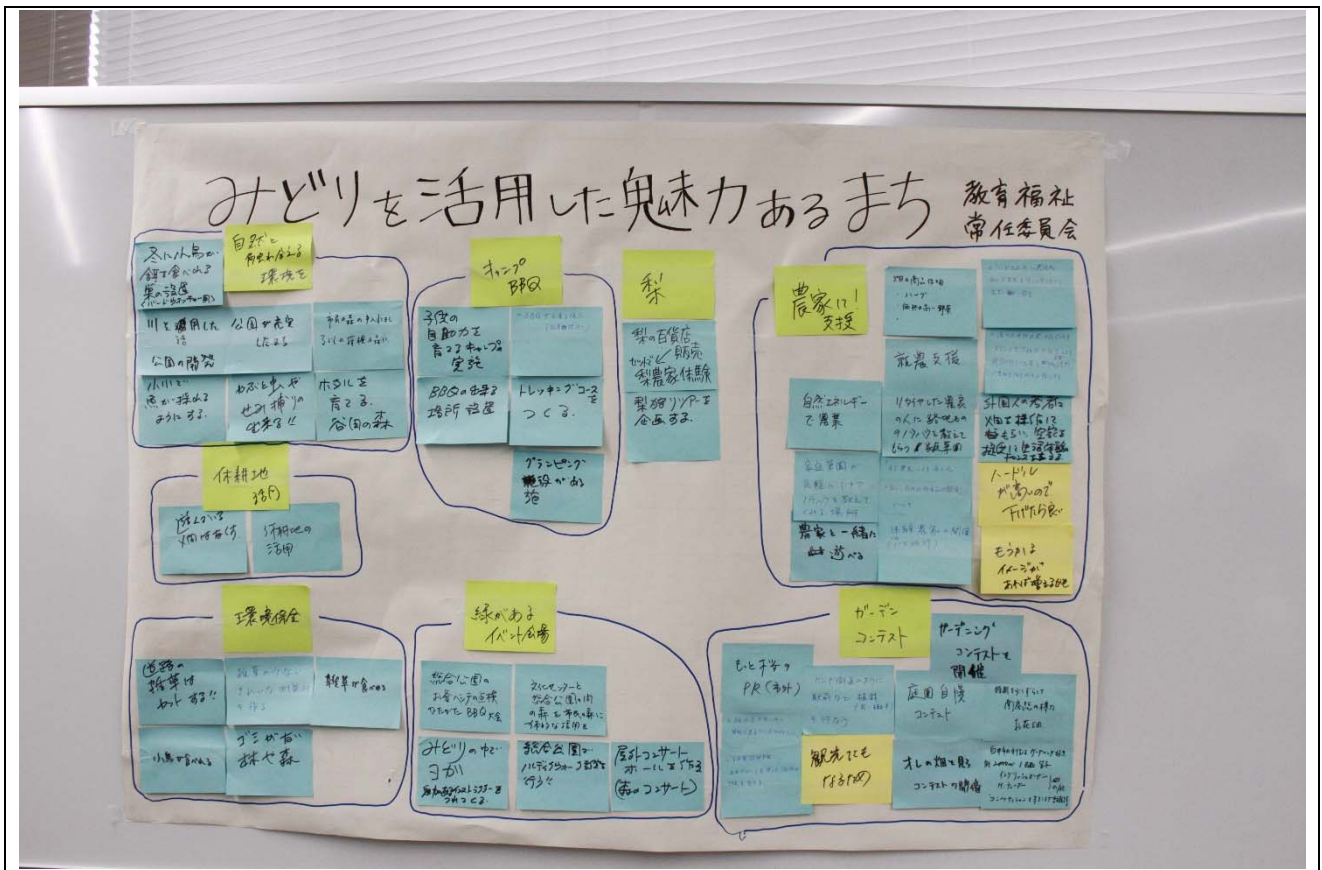
◆週末定時に持ち寄り買い取り両方向きのフリーマーケット

【公共交通】

◆北総線の運賃を下げる

◆北総線運賃毎年少しずつ下げる

《ワークショップの結果》 教育福祉常任委員会（みどりを活用した魅力あるまち）



- ◆実現するために重要なこと
→その理由
- 【自然と触れ合える環境を】
 - ◆冬に小鳥がえさを食べられる巣の設置（バードウォッチャー用）
 - ◆川を活用した公園の開発
 - ◆小川で魚が取れるようにする
 - ◆公園が充実したまち
 - ◆カブトムシやセミ取りが出来る
 - ◆市民の森の手入れをし、子ども探検の森に
 - ◆ホテルを育てる谷田の森
 - 【休耕地活用】
 - ◆遊んでる畑をなくす
 - ◆休耕地の活用
 - 【環境保全】
 - ◆道路の雑草はカットする
 - ◆雑草の少ないきれいな街並みを作る
 - ◆ゴミがない林が森
 - ◆雑草が食べられる

◆実現するために重要なこと →その理由
<p>【キャンプ BBQ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子どもの自助力を育てるキャンプの実施 ◆BBQ の出来る場所設置 ◆BBQ が出来る場所（駐車場付き） ◆トレッキングコースを作る ◆グランピング施設がある
<p>【緑があるイベント会場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆総合公園のお釜ベンチの点検・BBQ 大会 ◆みどりの中でヨガ（魅力あるインストラクターを連れてくる） ◆文化センターと総合公園の間の森を市民の森に（一体的な活用を） ◆総合公園でノルディウオーク教室を行う ◆屋外コンサートホールを作る（森のコンサート）
<p>【梨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆梨の百貨店販売、セットで梨農家体験 ◆梨狩りツアーを企画する
<p>【農家に支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自然エネルギーで農業 ◆家庭菜園が気軽にできて、ノウハウを教えてくれる場所 ◆農家と一緒に遊べる ◆畑の商品作物をハーブや価格の高い野菜へ ◆就農支援 <ul style="list-style-type: none"> →ハードルが高いので下げたらい →儲かるイメージがあれば増えるかも ◆リタイアした農家の人に路地物のノウハウを教えてもらう家庭菜園 ◆AI 農業による省力化 ◆新しい白井の名産品の開発（ビール等） ◆体験農家の開催（一日バス旅行） ◆ハードルの低い農作物（例えば麦系）を作って自ら食べる家庭菜園 ◆漢方の原料の農産品の研究、大学との共同研究や特区による（国の許可が必要な作物）原材料で高価なものを作るようにする ◆外国人の若者に畑を耕作してもらい、空き家を提供して生活体験のチャンスを与える
<p>【ガーデンコンテスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆もっと桜の PR（市外） ◆桜の木が多いところに見物できるベンチが欲しい ◆下手賀沼の PR（水中ドローンを使った湖中 VTR を見せる） ◆カンナ街道のように駅前に植栽を行う <ul style="list-style-type: none"> →観光にもなるため ◆ガーデニングコンテストを開催 ◆庭園自慢コンテスト

◆実現するために重要なこと
→その理由

◆オレの畑を見ろコンテストの開催

◆時期を少しずらして南房総のようなお花畑

◆白井の女性はガーデニング好き

例えば、1区画(2,000㎡程度)を貸与し、テーマ毎(イングリッシュガーデン等)の庭を制作、コンペティションをすることで話題性を

《ワークショップの結果》 教育福祉常任委員会（にぎわう拠点があるまち）



- ◆実現するために重要なこと
→その理由
- 【駅前店】**
- ◆駅前スーパーで白井の名産品を買える場所が欲しい
 - ◆インスタスポットがある
 - ◆シャレオツな店があるまち
 - ◆おしゃれなイベントがあるまち
 - ◆農業カフェ（谷田や平塚）
 - ◆駅を降りたとき、賑わいや人のぬくもりを感じられる駅前
 - ◆白井駅前から市役所までの通りを活力ある通りに
 - ◆空き店舗を週単位で若い人たちに安く利用してもらおう
 - ◆商店街のテナント代をもっと安く
 - ◆駅前にベンチ
→置くだけで人が集まると思います
- 【施設の有効利用】**
- ◆JRAと密になり、イベントを年1から年2にしてもらう
 - ◆そろばん博物館をもっとPRしてジョイントイベントを一緒に行う
 - ◆もっとプラネタリウムのイベントを増やす
 - ◆子どものお稽古事が豊か（乗馬が出来る、ロボットクラブがある）
 - ◆工業団地協議会とミーティングして、商品を調査、モノづくりコンテストを開催

<p>◆実現するために重要なこと →その理由</p>
<p>【イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆梨デザートコンテストを行い商品化 ◆桜祭り ◆イベントとイベントをつなげる →1つのイベントで次のいろいろなイベントをアピールする
<p>【幅広い年齢層が交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高齢者と子どもの施設 →子どもは親以外の大人との経験が積めて、大人は元気になる
<p>【クラウドファンディング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆文化センターホールの天井クラウドファンディング ◆今井の桜クラウドファンディング
<p>【バス・公共交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ナッシー号を観光用バスとしても活用する ◆北総線の値下げ ◆北総線で他社クレジットカードが使えるようにしてほしい ◆白井駅にアクセス特急停車へ 3・4番ホーム増設で特急接続対応を市が補助する提案を京成グループにするのも1つの考えでは ◆バスを増やすしかない →今でも高齢者は不便、わかりづらいと困っている 若い人も西白井地区にずっと住めないという人も 「ゴミを減らしてバスを増やそう」で市民を便利にする意識を ◆市庁舎内に民間バス停を置き、市民の利便性向上を ◆ナッシー号の外側にイベントなどの広告が出来るようにする
<p>【自転車・自動車】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆駅前ロータリーにナッシー号と民間バスの接続をもって便利に ◆電気自動車充電箇所の増設を ◆白井駅の駐車場不足 ◆レンタサイクルの乗り捨て、貸出ステーションをあちこちに（放置自転車の活用） ◆自転車で移動しやすく →デンマークが力を入れ成功（自転車専用路、駐輪場） 健康増進、市内をめぐりやすく
<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆文化を売りに →空き家空き教室で子ども図書館や白井フェスティバル なぜ文化祭は身近でないのか？屋内だから？高齢者中心？ ◆隠れ家のような店がある、古民家 ◆ラジオ放送局を置き、賑わい情報を発信 ◆自然を楽しむ場所がある

《ワークショップの結果》 都市経済常任委員会（若い世代が定住したいまち）



- ◆実現するために重要なこと
→その理由
- 【にぎわいのあるまちを創る】
- ◆にぎわいのある場所がある
→喫茶店がない
→スーパー、本屋の撤退
- 【楽々で移動しやすいまちを創る】
- ◆自転車が利用しやすい、走りやすい道路整備
→親（家族）の送り迎えがいらぬ危険
- ◆従前からわかりきっている問題（北総線高運賃問題をはじめとする公共交通の問題など）から目を背けない
→住民意識調査、転出入者アンケート、白井高校生アンケートなどから、指し示している方向は明らか
→「市民の声をきかない」市は「市民から選ばれない」
- ◆市民から上がる声に耳をふさがない
- ◆交通環境、動線の悪さ
→横：国道464号、国道16号はあっても、縦：構想道路がない
- ◆通学路の整備
→駅からの利便性、バスの本数、北総線の高運賃は高校生になると打撃
- ◆北総線が安く使える
→北総線が高い

◆実現するために重要なこと

→その理由

【職住近接のまちを創る】

- ◆市としての発展性がない
- ◆市の財産（建物、公園、土地）をビジネス向けに積極的に貸し出し
→雇用創出（働く場所がない）
- ◆20～30代の女性の流出
→子育て環境に不備（対印西市）
- ◆アピール対象を以下に絞る
 - ・工業団地就労者、周辺地域（船橋、柏、松戸等）就労者→北総線高運賃の影響が少ない
- ◆仕事場の環境整備
 - 通勤時間のバス等の整備
 - 駅近くのファミレス、マック、オシャレなカフェ、ファッションの店が近くにない
- ◆雇用が市内で完結しない
 - 工業団地の市内労働者 20%
 - 構想道路の早期整備

【子育てしたいまちを創る】

- ◆教育環境は悪くないのに周知不足
 - 全国の義務教育の中でも安定している環境なのにもったいない
 - キャンパスピ市との友好を日常的に IT で情報交換していない
 - 各学校の特色やコンクール、大会での入賞者を広報しろいや HP にアップ
- ◆教育の質の充実
 - 学校同士の交流の充実
 - 立春式は伝統もあり素晴らしい
- ◆「何の為か」を考えて
 - 「ああしろ」「こうしろ」いやだよ
 - 自分の頭で考えて行動するように
- ◆発言の場、結果の共有（そういうことが出来る場面）
- ◆スポーツ等の環境整備
- ◆子どもたちの遊べる場所、家族を含めたレクリエーションの場の提供
- ◆親の意識、口癖
 - 「白井は住みづらい」という刷り込み
- ◆子どもの居場所（放課後）が少ない
 - 勉強のため解放された自習室
 - ファミレス、マックなどがない

【住みたいまちを創る】

- ◆病院・塾が充実している
- ◆地震に強いなど安全・安心をアピール
- ◆おしゃれ、癒される空間、街並み
 - うれしいからテンション上がる、他市に自慢できる
- ◆貯金しやすい（生活しやすい、物価が安い）

◆実現するために重要なこと

→その理由

◆住居の確保、住居地域の確保

→借家が少ない（例：市の若手職員も市外から通勤）

→土地の活用に縛りがあることで住宅が増えない

→空き家のリノベーションや再活用があまりできていない

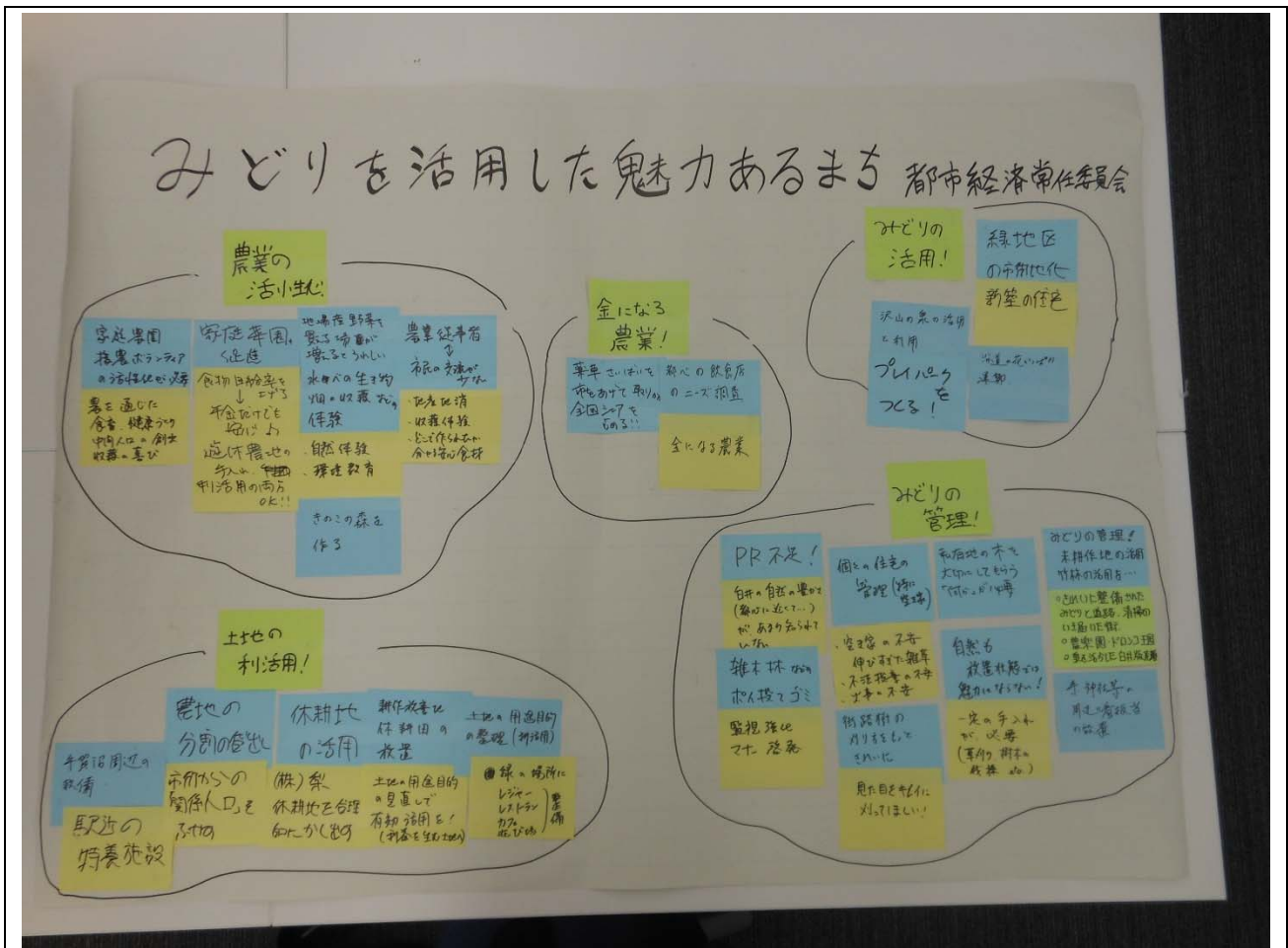
◆若者向け住宅を提供する

→住宅マスタープランを作る

◆ネット環境の整備

→世界につながる、都心・空港に近い、新しい働き方にフィット

《ワークショップの結果》 都市経済常任委員会（みどりを活用した魅力あるまち）

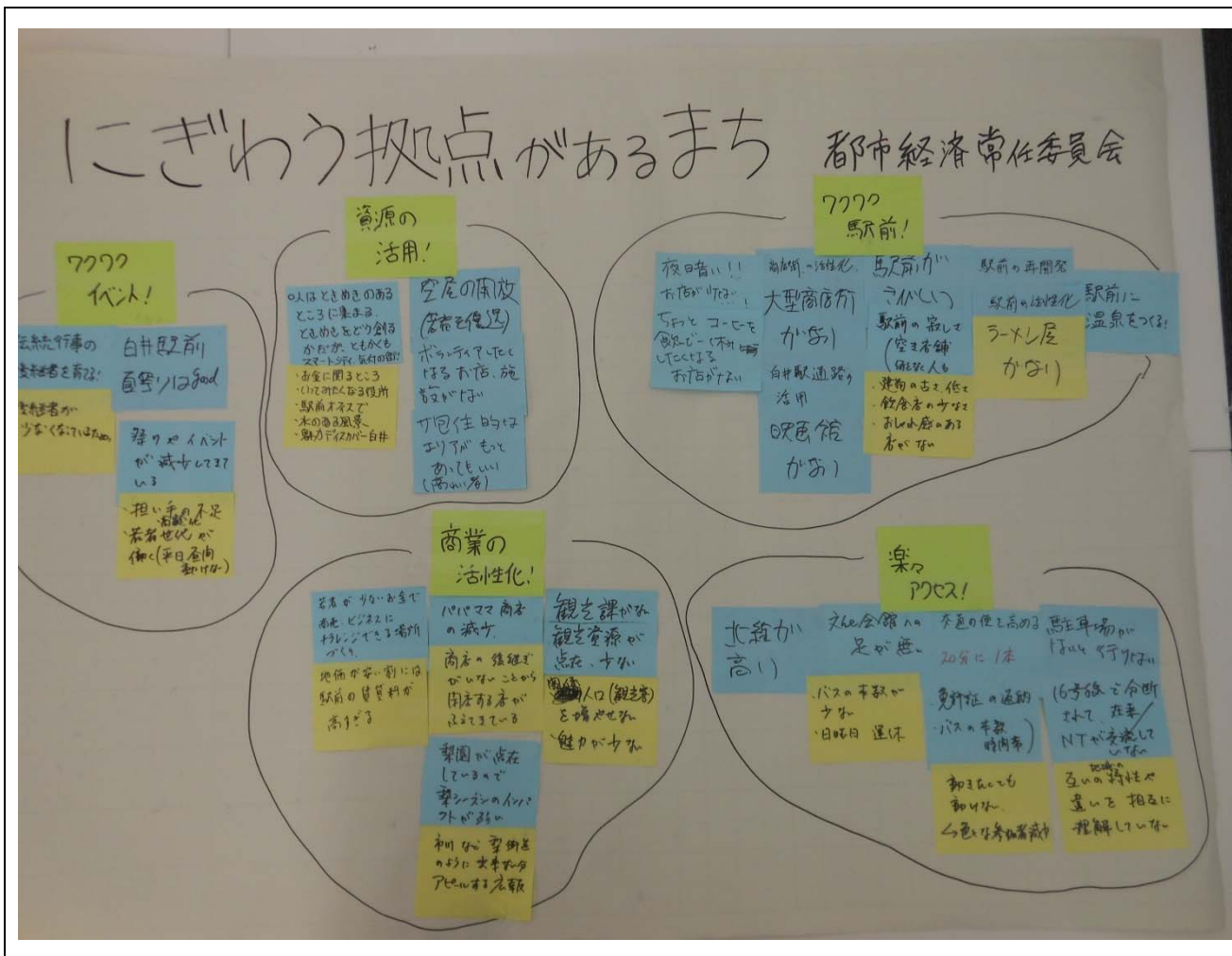


◆実現するために重要なこと
→その理由

【農業の活性化】

- ◆家庭農園、援農ボランティアの活性化が必要
 - 農を通じた食育、健康づくり、昼間人口の創出、収穫の喜び
- ◆家庭菜園の促進
 - 食物自給率をあげることで、年金だけでも安心
 - 遊休農地の手入れ、利活用の両方OK
- ◆地場産野菜が買える場が増えると嬉しい
- ◆水辺の生物、畑での収穫などの体験
 - 自然体験、環境教育
- ◆きのこの森をつくる
- ◆農業従事者と市民の交流が少ない
 - 地産地消、収穫体験、どこで作られたかわかる安心食材

◆実現するために重要なこと →その理由
<p>【土地の利活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆手賀沼周辺の整備 ◆駅近の特養施設 ◆農地の分割貸し出し →市外からの関係人口を増やす ◆休耕地の活用 →(株)梨、休耕地を合理的に貸し出す ◆耕作放棄地、休耕地の放置 →土地の用途・目的の見直しで有効活用を（利益を生む土地へ） ◆土地の用途・目的の整理（利活用） →みどりの場所にレジャー、カフェ、レストラン、遊び場を整備
<p>【金になる農業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆薬草栽培に市を挙げて取組み、全国シェアを占める ◆都心飲食店のニーズ調査 →金になる農業
<p>【みどりの活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆たくさんの泉の活用と利用 ◆プレイパークをつくる ◆緑地区の市街化 →新築の住宅 ◆沿道の花いっぱい運動
<p>【みどりの管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆PR 不足 →白井の自然の豊かさ（都心に近くて）があまり知られていない ◆雑木林などのポイ捨てゴミ →監視強化、マナー啓発 ◆個々の住宅の管理（特に空き家） →空き家の不安、伸びすぎた雑草、不法投棄の不安、火事の不安 ◆街路樹の刈り方をもっときれいに →見た目をきれいに刈って欲しい ◆私有地の木を大切にしてもらおう「何か」が必要 ◆自然も放置状態では魅力にならない →一定の手入れが必要（草刈り、樹木の伐採等） ◆みどりの管理、未耕作地の活用、竹林の活用を →きれいに整備されたみどりと道路、清掃の行き届いた街 農楽園、ドロコ王国、泉を活かした白井版尾瀬 ◆寺や神社周辺の看板等の設置



- ◆実現するために重要なこと
→その理由
- 【ワクワクイベント】
- ◆伝統行事の後継者を育てる
→後継者が少なくなっているため
 - ◆白井駅前祭りはグッド
 - ◆祭りやイベントが減少してきている
→担い手不足、高齢化、若い世代が働く（平日昼間動けない）
- 【資源の活用】
- ◆人はときめきのあるところに集まる
ときめきをどう創るかだが、ともかくもスマートシティ、気付のまち
→お金の関わる場所、行ってみたいくなる役所、駅前のオフィス、水のある風景、魅力ディスプレイ白井
 - ◆空き家の開放（若者を優遇）
 - ◆ボランティアしたくなるお店、施設がない
 - ◆サ高住的なエリアがもっとあってもいい（高齢者）

◆実現するために重要なこと

→その理由

【商業の活性化】

- ◆若者が少ないお金で商売・ビジネスが出来る場所づくり
→地価が安い割には、駅前の賃貸料が高すぎる
- ◆パパママ商店の減少
→商店の後継ぎがないことから、閉店する店が増えてきている
- ◆梨園が点在しているので、梨シーズンのインパクトが弱い
→市川の梨街道のように出来ない分、アピールする広報
- ◆観光課がない、観光資源が、点在、少ない
→関係人口（観光客）を増やせない、魅力が少ない

【ワクワク駅前】

- ◆夜暗い、お店が少ない
- ◆ちょっとコーヒーを飲んで一休みしたくなるお店がない
- ◆商店街の活性化
- ◆大型商店街がない
- ◆白井駅通路の活用
- ◆映画館がない
- ◆駅前に寂しい
- ◆駅前の寂しさ（空き店舗、なんとなく人も）
→建物の古さ、低さ、飲食店の少なさ、おしゃれ感のある店がない
- ◆駅前の再開発
- ◆駅前の活性化
→ラーメン屋がない
- ◆駅前に温泉を創る

【楽々アクセス】

- ◆北総線が高い
- ◆文化会館への足がない
→バスの本数が少ない、日曜運休
- ◆交通の便を高める（20分に1本しかない）
- ◆免許証の返納、バスの本数、時間帯
→動きたくても動けない⇒いろいろな参加者減少
- ◆駐車場がないといけない
- ◆16号線で分断されて在来とニュータウンが交流してない
→互いの地域の特性や違いを相互に理解していない